

調べる・学ぶ・体験できる！
横浜SDGs探究学習ガイド



2026年3月時点の情報になります

SDGs未来都市・横浜の実現に向けて

「環境未来都市」から「SDGs未来都市」へ

2011年に環境未来都市※1に選定された横浜市は、環境への負荷を抑えながら経済的にも発展し、市民生活の質を向上させるまちづくりを積極的に進めてきました。2018年には、「SDGs未来都市※2」に選定され、375万人が暮らし、12万の事業所を持つ大都市として、世界基準の目標達成に向けた取り組みによる環境・経済・社会的課題の統合的解決にチャレンジしています。

※1環境未来都市とは

環境、社会、経済の3つの観点から「誰もが暮らしたいまち」「誰もが活力あるまち」の実現を目指す、先進的プロジェクトに取り組んで都市・地域。2011年に11の都市・地域が選定されています。

※2SDGs未来都市とは

政府は地方自治体によるSDGsの達成に向けた取り組みを推進するため、2018年からSDGs未来都市を公募しており、2025年までに215都市が選定されています。

「横浜SDGs探究学習ガイド」作成の目的

「SDGs未来都市・横浜」の実現を目指し、横浜市はSDGsに取り組む企業・団体と連携する組織としてヨコハマSDGsデザインセンターを設立しました。横浜市のこの取り組みは、SDGs未来都市の中でも特に先進的な取り組みとして国から選定され、「自治体SDGsモデル事業」として進めているものです。このガイドは、SDGsの「学び」の観点から、横浜でSDGsに取り組む企業・団体と学び手を結ぶ入り口になることをねらいとしています。



探究的な学びでSDGsを理解する

SDGsの学習には、「探究学習」の手法が役に立ちます。自ら学習のテーマを設定し考え、体験で得た知識を参考にさらに考察を深めることで、将来の行動へとつなげていくという学習フローです。このガイドにはSDGsの目標達成に向け取り組む、様々な企業・団体が掲載されています。その現場を体験し、自分ごととして考える機会にしましょう。





学習・体験のステップ



旅マエ

STEP

1

SDGsについて考えよう

SDGsについての知識を再確認してみよう

- 1 SDGsについて知っていることを書いてみよう
- 2 周りのメンバーと共有してみよう

STEP

2

相手を知ろう

訪問企業の情報や取り組みについて、まずは自分で調べてみよう

- 1 その企業の歴史、どんな事業を行っているのか
- 2 訪問先の企業が取り組んでいるSDGsの内容について
- 3 他企業ではどんな取り組みをしているのか
- 4 その取り組みは社会にどのように貢献しているのか

STEP

3

調べた情報を整理しよう

調べてみて興味が湧いたことを可視化して、意見を整理しよう

- 1 訪問先企業について気づいたことをまとめよう
- 2 企業訪問時に聞いてみたいことをまとめよう

この本の使い方

教育旅行は、実施前(旅マエ)、旅行中(旅ナカ)、実施後(旅アト)に分けられます。教育旅行中の体験をより充実したものにするために、STEP1～STEP6の探究学習のながれを踏まえて、ご計画ください。

旅ナカ

STEP

4

調査して 情報を集めよう

現地でしか得られない情報を見つけ、記録に残そう

- 1 企業の話や体験を通じて、気づいたこと、疑問に残ったことをまとめよう



POINT!

グループで話し合うことで、訪問先のイメージはふくらみます。友だちと話すことは、自分の考えを整理したり、新しい発見をしたりすることにつながります。

旅アト

STEP

5

集めた情報を 整理しよう

現地で収集した情報を整理して発表の準備をしよう

- 1 自分たちで収集した情報を整理しよう
- 2 最終発表の準備をしよう

STEP

6

アウトプット しよう

今までに学んできたことをまとめみんなに共有しよう

- 1 発表しよう
- 2 SDGsアクション宣言をしよう





学習・体験のステップ 記入シート

それぞれのステップで考えたこと、学んだことをメモしよう。

旅マエ

STEP
1

SDGsについて考えてみよう

SDGsについての知識を再確認してみよう

- 1 SDGsについて知っていることを書いてみよう
- 2 周りのメンバーと共有してみよう

話し合ったことや大切だと思ったことは書いてみましょう。メンバーの意見はとても大切な情報です。



学習・体験のステップ 記入シート

それぞれのステップで考えたこと、学んだことをメモしよう。

旅 マ エ

STEP
2

相手を知ろう

訪問企業・施設の情報や取り組みについて、まずは自分で調べてみよう

- 1 その企業・施設の歴史、どんな事業を行っているのか
- 2 訪問先の企業・施設が取り組んでいるSDGsの内容について
- 3 その取り組みは社会にどのように貢献しているのか

調べるときは、インターネットでの検索や学校の図書館をうまく活用しましょう。



学習・体験のステップ 記入シート

それぞれのステップで考えたこと、学んだことをメモしよう。

旅 マ エ

STEP
3

調べた情報を整理しよう

調べてみて興味が湧いたことを可視化して、意見を整理しよう

- 1 訪問先の企業・施設について気づいたことをまとめよう
- 2 企業・施設への訪問時に聞いてみたいことをまとめよう



学習・体験のステップ 記入シート

それぞれのステップで考えたこと、学んだことをメモしよう。

旅 ナ カ

STEP

4

調査して情報を集めよう

現地でしか得られない情報を見つけ、記録に残そう

- 1 企業の話や体験を通じて、気づいたこと、疑問に残ったことをまとめよう
現地で見たことや聞いたこと、感じたことを忘れないようにしっかり書いておきましょう。



学習・体験のステップ 記入シート

それぞれのステップで考えたこと、学んだことをメモしよう。

旅 アト



集めた情報を整理しよう

現地で収集した情報を整理して、発表の準備をしよう

- 1 自分たちで収集した情報を整理しよう



学習・体験のステップ 記入シート

それぞれのステップで考えたこと、学んだことをメモしよう。

旅 アト

STEP
6

アウトプットしよう

今までに学んできたことをまとめみんなに共有しよう

- 1 整理した情報についてメンバーと話し合おう
- 2 発表しよう

他のメンバーや違うグループの発表を聞いて気付いたこと、感じたことを書いておきましょう。



学習・体験のステップ 記入シート

それぞれのステップで考えたこと、学んだことをメモしよう。

旅 アト

STEP
6

アウトプットしよう

今までに学んできたことをまとめみんなに共有しよう

3 SDGsアクション宣言をしよう

2030年ありたい姿

2030年、皆さんの多くは社会に出て、ひとりの大人として暮らしています。その時、あなたはどんな暮らしを送っていたいのですか？例えば、お金をたくさん持って裕福な暮らしをしていたい人もいます。自然あふれる田舎でのんびりと暮らしたい人もいます。誰かと結婚して幸せな家庭を築きたい人もいます。あなたが2030年にありたい姿を記入してください。

SDGsアクション宣言

また、あなたが望む姿を実現する為には、明日からどのようにSDGsへ貢献をしていく必要があるのでしょうか。持続可能な社会の実現は、みんなが望む世界にきっと繋がるはずです。最後にあなたなりの『SDGsアクション宣言』をしましょう！

横浜SDGs探究学習プログラム

……… 旅マエ～旅アト セットプラン ………



SDGsを学ぶための探究学習プログラム。実地体験は横浜で！

生徒の自発的な学習を促しながら、実際に社会で行われているSDGsの取り組みを学ぶことで、自らの将来を意識しながら学びを深める機会を提供する一連の授業が、「SDGs探究学習プログラム」です。旅マエで自らが課題を感じるSDGsのゴールと実地体験を行う企業について学びを深め、旅ナカでは実際に企業を訪問して講演を聞き、体験を行い、最後に“SDGsアクション宣言”を行います。一方的に企業の取り組みの話聞き、体験するだけでなく、旅ナカで企業の担当者の方に生徒が考えるSDGsへの取り組みを発表しフィードバックを貰えるのが、当プログラムの大きな特徴です。

※プログラムは変更になる可能性もございます。最新情報につきましてはプログラム事務局へお問い合わせください。

※体験プログラムは事前予約が必要です。お問い合わせは下記担当まで。

※掲載の施設・企業情報を複製・転載することを禁じます。

目次

1. 株式会社大川印刷
2. シーバイエス株式会社
3. 竹松商事株式会社
4. 株式会社横浜八景島
(横浜・八景島シーパラダイス)
5. ヨコハマSDGsデザインセンター
6. 横浜桜木町ワシントンホテル

株式会社JTB横浜支店 教育営業第1課内「横浜SDGs探究学習プログラム事務局」 ☎ Tel 045-312-3333

セットプランで学ぶ社会とのつながり

1

各企業でSDGsに取り組む担当者が講演し、社会に繋がる学びを通じて、生徒に新たな気づきを生み出します。

2

現場で実際に取り組みを体験することで、生徒に自身の将来を考えるきっかけを演出します。

3

旅マエから旅アトまで、学習内容は事務局が全てプロデュースしますので、お任せください。

プランの流れ

旅マエ【学校授業】		旅ナカ【企業訪問】		旅アト【企業訪問】
1日目		2日目		3日目
時間	100分	100分	120分	20分
	●SDGsについて考えてみよう ●地域の課題を知ろう	●訪問企業を知ろう ●発表準備をしよう	●訪問企業候補は次のページ以降でご確認ください。 ●人数によって、複数の企業に分かれて訪問していただきます。 ・発表しよう ・見学・体験しよう ・振り返ろう	・アクション宣言をしよう
	●生徒それぞれが感じる課題は何か、各自の興味ある課題について振り返ります。 ●横浜で行われている取り組みについて紹介し、生徒の興味に応じた様々な取り組みを学びます。	●訪問する企業について学びます。 ●旅マエの学びの総括として、「訪問する企業が実現できそうな、新たなSDGsの取り組み」を考えます。生徒それぞれの興味に応じた、様々な提案を期待します。	●生徒の発表に対して、企業の担当者がフィードバックをします。 ●実際に企業の取り組みを体験しながら、各自の考えた取り組みを実現するために必要なことを学びます。	●2030年の自身がありたい姿と、その実現に向けた行動を考えます。

問合せ先：JTB横浜支店

PROGRAM 1

株式会社大川印刷



2018年第2回ジャパンSDGsアワード「パートナーシップ賞」を受賞。印刷業を通じて、社会的課題を解決する「ソーシャルプリンティングカンパニー[®]」として、持続可能な社会の実現をめざして会社を挙げて取り組んでいます。

普段当たり前にある印刷物一つとっても、環境にいい印刷物とはなんだろうか？
環境にやさしい印刷物をつくるためにはどれほどのコストがかかるのだろうか？
身近なものをだからこそ、改めて見直し、使い方を考える機会を与えることができます。

大川印刷の魅力

- SDGs活動のリーディングカンパニーとして、全国各地で講演等のSDGs普及活動を行っている。
- SDGsの目標達成のために、コストの壁を乗り越えながら四苦八苦する過程に多様な課題を見出し、気づきを得ることができる。



旅ナカ・体験プログラムの一例



※プログラム内容は変更になる場合があります。

工場見学

環境印刷の一連の流れを、実際に工場見学しながら確認していきます。それぞれの工程においては、「この作業は、SDGsのこの項目につながっているんだよ」というのが一目でわかるように、各箇所SDGsのアイコンが掲示されており、分かりやすくなっています。インキ一つとっても、使用しているインキは複数あり、なぜ環境にあまりよくないものもまだ使用しているのかという疑問もわいてきます。環境印刷を続けていくための努力と、現実的な課題を学ぶことができます。また、工場見学の途中では、活版印刷の体験をすることも可能です。

※人数が多い場合は代表学生（生徒）2～3名程度の体験者にする場合もあります。

企業からの発表

環境印刷とは、実際にどういうものであり、大川印刷ではどういう取り組みを行っているのだろうか。担当者の方から、下記テーマにそって、詳しく解説します。

「環境印刷とは？」

「CO₂を減らすためにやっていることって？」

「再生可能エネルギーの使用が広がったら世界はどう変わるの？」

「働きやすい工場って？」

基本情報

会社名：株式会社大川印刷
プログラム実施地：本社工場 横浜市戸塚区上矢部町2053
創業：1881年11月
事業内容：企画・デザイン・印刷・製本・梱包・発送 印刷物の品質検査
対応可能人数：20名ほど（工場見学は、1グループ5～6名）

問合せ先：JTB横浜支店

シーバイエス株式会社



シーバイエス株式会社は、横浜市中区の本社に研究開発施設を備える、業務用洗浄洗剤・製品・サービスを提供するメーカーです。1962年の創業以来清掃や美観の追求にとどまらず、安全・安心・環境に配慮した製品とサービス、信頼を届けてきました。環境負荷低減への取り組みは古く、50年前の「ボトルリユースシステム」から始まり、掛川市にある自社工場では、環境配慮型の工場として設計しています。

シーバイエスの魅力

- 生徒が自ら機械の一部操作を行い、タイルカーペットをきれいにする過程を体験できる。
- コロナ禍で重要視される感染症対策について、プロの講話を聞くことができる。
- 衛生環境を維持するために捨てられている資源について、考えることができる。



旅ナカ・体験プログラムの一例



※プログラム内容は変更になる場合があります。

- クリンリネス体験
シーバイエスが提供しているリセッターサービスでは、これまで大量に廃棄処分されていたタイルカーペットを、機械を通じて蘇らせる課程を体験することができます。
サービスの内容や開発経緯の話聞くことを通じて、どのようにSDGsへ貢献できるサービスを生み出すかについて、実社会では切り離せない企業利益と合わせて、考えることができます。
- 企業からの発表
衛生管理の重要性と合わせて、シーバイエスがどのように横浜市のSDGsの推進に貢献をしているか、SDGs推進担当者から話を聞くことができます。

基本情報

会社名：シーバイエス株式会社
プログラム実施地：本社大会議室 横浜市中区山下町22
創業：1962年7月
事業内容：業務用清掃製品の製造・輸入・販売ならびに清掃・衛生管理および害虫防駆除に関するサービスとコンサルティング業務
対応可能人数：60名（体験は1グループ5～15名）

問合せ先：JTB横浜支店

武松商事株式会社



一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬や中間処理、リサイクル事業を中心に営む武松商事では、遠い世界の話になりがちなごみ問題を、体験を通じて身近な存在として捉えることができます。また、同社が取り組むリユース事業、アップサイクル事業を通じて、中高生でもできるSDGsへの貢献活動を学ぶことができます。

武松商事の魅力

- どこかリアリティのないごみ処理の現場ではなく、ごみ処理を「自分ごと」として考えることができる。
- アップサイクルワークショップ体験を通じて、自らの手でごみを蘇らせることができる。
- 明日から日常生活で使える技術を学ぶことができる。
- 生徒が取り組みの背景を理解した上で、自らの気づきを元にどう社会に貢献できるかを考える。



旅ナカ・体験プログラムの一例



- 施設見学
※プログラム内容は変更になる場合があります。
エコルファクトリーには、個人の家庭等から多くの不用品が集まり、リユース品として東南アジアに輸出されます。こうした実情を引き起こすのは消費者である私たちです。「自分がどう思うか?」と振り返り気づきを生み出します。
- アップサイクルワークショップ体験
アップサイクルとは、「きれいなピアスだと思ったら実は航空会社のサファイアカードだった!」といった、サステナブル（持続可能）なものづくりの新たな方法論のひとつです。ワークショップ体験では、まさかの変貌を遂げる商品を企業担当者と一緒に制作します。「アイデアがあれば蘇る」学びを活かす方法を学びます。
- 企業からの発表
なぜ武松商事がごみ問題に積極的に取り組んでいるのか。背景にある想いや取り組み内容を紹介し、身近なことに疑問を持つ大切さや、それを社会に活かす取り組みについて学びを得ます。

※人数によってグループごとにプログラムの順番が前後します。

※周辺地域の廃棄物中間処理施設の見学を組み合わせることも可能です。

基本情報

社名：武松商事株式会社
プログラム実施地：「エコル・ファクトリー」 横浜市金沢区鳥浜町16-5
創立：1976年5月
事業内容：一般廃棄物収集運搬業/産業廃棄物収集運搬業/引越業務/
一般貨物運送事業/古紙リサイクル/各種廃棄物のリサイクル/各種金属の
リサイクル/廃棄物に関するコンサルティング/管理業務/解体業
対応可能人数：30～40名（体験は1グループ10～15名）

問合せ先：JTB横浜支店

PROGRAM
4

株式会社横浜八景島 (横浜・八景島シーパラダイス)



横浜・八景島シーパラダイスでは、様々な『環境問題』の改善に取り組んでいます。水族館が行っている環境問題への取り組みを知るだけでなく、企業としてどのような想いを持って取り組んでいるのかを学びます。「株式会社横浜八景島」が環境問題をどのように捉え、どのように解決しようとしているか、他では知ることが出来ないここだけの学びを提供します。

横浜・八景島シーパラダイスの魅力

- 海洋生物の展示や種の保存だけではない、水族館の役割について学ぶことができる。
- 海洋汚染が海の生物に与える影響を目で見て学び、普段の生活との結びつきを確認することで、リアリティのある問題として考えることができる。
- 飼育員さんの専門的な話に加えて、企業としての現実的な話も聞くことが出来る。



旅ナカ・体験プログラムの一例



※プログラム内容は変更になる場合があります。

- 東京湾ワンダーウォッチャーズ（体験）
東京湾に浮かぶ八景島の地形を活かした体感型のプログラムです。様々な海洋問題とそれが生み出す影響について、目で見て手で触って学びます。飼育員さんをご案内しますので、旅マエで抱えた様々な疑問については、リアルなコミュニケーションを通じて学び、気づきを得ることが出来ます。
- (株)横浜八景島からの発表（体験）
横浜八景島は、これまでも様々なSDGsの取り組みを行っています。特に水族館『うみファーム』では、海や環境について学ぶ“海育”をコンセプトとして、海ごみゼロプロジェクトやフードロス削減、地産地消の推進が行われてきました。これらの持続可能な社会への取り組みが行われる背景や、企業としての想いを教えて頂きます。

基本情報

会社名：株式会社横浜八景島
プログラム実施地：横浜・八景島シーパラダイス 横浜市金沢区八景島
創立：1990年2月
事業内容：「横浜・八景島シーパラダイス」をはじめ、国内4施設と台湾での水族館運営
対応可能人数：45名
注意事項：来島時の昼食なども含めた調整を行うことが出来ます。

問合せ先：JTB横浜支店

ヨコハマSDGsデザインセンター



横浜市と民間事業者が共同で設立・運営する組織で、SDGsの達成に向けて、市内外の多様な主体が持つニーズとシーズをつなぎ合わせ、横浜における環境・経済・社会的課題を解決するための中間支援組織です。

SDGs達成に向けた多様な主体同士のマッチング、「横浜」というフィールドを活用した、多様な実証実験の協力・支援なども行っています。

また、ヨコハマSDGsデザインセンターは、課題解決策を提案しその内容を広く発信するべく、自らが様々な試行的な取組を積極的に実施しています。

ヨコハマSDGsデザインセンターの魅力

- 自治体の視点で、なぜSDGsの取組が必要とされるかを学ぶことができます。
- 複数の企業や地域住民が連携した取組みや自治体がどのように支援をしているかを知り、様々な人がパートナーシップを持って目標に向かって取り組む大切さを伝えます。この学びを通じて、生徒さんのものごとを考える視野を広げることができます。



旅ナカ・体験プログラムの一例



※プログラム内容は変更になる場合があります。

● 現地実習

ヨコハマSDGsデザインセンターは、横浜市内の様々な地域で、地域の課題の解決に向けた取組を実施しております。当プログラムでは、ご訪問時に実施されている取組の現地に赴きます。実際に取組を体験したり、目で見ることによって分かる、新たな気づきを生み出します。

※取組が行われていない時期がありますので、ご注意ください。

● 取組に関する講演

これまで取り組んできた様々な取組について、背景や苦労した点など、実際に取組を担当した担当者からの講演を行うことが可能です。資料だけでは分からない情報を知ることによって、深い気づきに繋がります。

基本情報

□団体名：ヨコハマSDGsデザインセンター

□プログラム実施地：横浜市中区本町6丁目50-1

横浜アイランドタワー低層棟

□事業内容：横浜市内におけるSDGsの取組推進の支援

□対応可能人数：～30名／1回

※当団体は企業ではなく、自治体の地域再生計画に基づく任意団体となります。生徒さんの学びの内容も、1つの地域や企業に留まらず、街全体へと視野を広げることができます。

問合せ先：JTB横浜支店

横浜桜木町ワシントンホテル



館内見学を含めたホテル体験を通じて、ホテルならではのSDGsの取り組みを実際に「見て、触れて、使って、食べる」ことで学べます。客室のECO清掃、環境に配慮したアメニティ、レインフォレストアライアンス認証コーヒー、フードロス問題に取り組んだ食事など、お客様は意識しなくてもホテルを利用するだけで自動的にSDGsの取組に参加できる、そんな取組を紹介します。

横浜桜木町ワシントンホテルの魅力

- 多様なお客様をお迎えするホテルならではの誰一人取り残さないホスピタリティを体験できる。
- プラスチック削減、エネルギー消費削減、CO₂排出削減の取組を通じて環境に対する取組を学ぶことができる。
- 端食材を使った食事や、地産地消など、フードロス問題について考えるきっかけとなる。



旅ナカ・体験プログラムの一例



※プログラム内容は変更になる場合があります。

- ホテル館内見学
誰一人取り残さない、すべての人に快適な宿泊を提供するためのユニバーサルルームを見学します。またホテル客室では、環境に配慮したさまざまな取り組み（ECO清掃、バイオマス素材を使ったアメニティ類など）を見て、触って体感いただきます。さらに生分解性プラスチックストローを使って実際に飲み物を飲んでいただき、口当たりなどを体感していただきます。
- フードロス問題に取り組んだメニューの試食で「食学」
どのようにフードロス問題に取り組んでいるか、その取り組みをシェフから聞き、さらに端食材などを利用した食事を試食し、おいしく楽しくSDGsを学ぶこともできます。（有料）
- 横浜桜木町ワシントンホテルからの発表
ホテルでのさまざまな取組が、SDGsのどのターゲットにどのように結び付くのか、解説します。すると個人でも、手軽に、身近に取組むことができるSDGsの取組が必ずあることに気が付くはず。そんな気づきの提供をサポートします。

基本情報

- 企業名：藤田観光株式会社 横浜桜木町ワシントンホテル
- プログラム実施地：横浜桜木町ワシントンホテル
横浜市中区桜木町1-101-1
- 事業内容：ホテルの運営
- 対応可能人数：50名程度を想定
（※客室見学は何班かに分けて順番になる予定）
- 注意事項：参加人数により別途「会場使用料」がかかります。

問合せ先：JTB横浜支店

SDGsを学べる横浜の施設・企業

※本ページから、詳細は各施設・企業へ直接お問合せください。

横浜市内でSDGsに取り組む施設・企業を紹介します

横浜市内には、様々な施設・企業がそれぞれのフィールドでSDGsの目標達成のための取り組みを行っています。

SDGsの探究学習を進めるにあたり、体験先選定のヒントになる取り組みを探せます。

注意事項

- プログラムは変更になる場合があります。
 - 体験プログラムは事前にご予約が必要です。
 - 出張のみ対応できる施設・企業があります。
- 詳細は直接、各施設・企業へお問い合わせください。



SDGsを学べる横浜の施設・企業 INDEX

掲載の施設・企業情報を複製・転載することを禁じます。各ページの詳細は、施設・企業へ直接お問合せください。

ページ	No.	施設・企業名
22	1	ヨコハマSDGsデザインセンター
	2	株式会社太陽住建
23	3	太陽油脂株式会社
	4	石井造園株式会社
24	5	横浜市資源リサイクル事業協同組合
	6	M.SLASH
25	7	IKEA横浜(イケア・ジャパン株式会社)
	8	三溪園
26	9	横浜ビー・コルセアーズ
	10	株式会社サンオータス
27	11	株式会社サンフジ企画 (つるみ住宅公園)
	12	TRIPLE-ef
28	13	JICA横浜
	14	ハードロックカフェ横浜
29	15	カップヌードルミュージアム 横浜
	16	横浜市民防災センター
30	17	バニラビーンズ
	18	国連WFP協会
31	19	京急電鉄／京急ミュージアム (休止中)
	20	三菱みなとみらい技術館
32	21	株式会社崎陽軒 横浜工場
	22	株式会社江戸清

ページ	No.	施設・企業名
33	23	横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ
	24	リコージャパン株式会社
34	25	ウォータースタンド株式会社
	26	株式会社きじま
35	27	株式会社JTB 横浜支店
	28	栄光サイエンスラボ 栄光ロボットアカデミー
36	29	特定非営利活動法人 セカンドリーグ神奈川
	30	認定NPO法人 あっちこっち
37	31	NPO法人 エコキャップ推進協会
	32	公益社団法人 フードバンクかながわ
38	33	NPO法人 海の森・山の森事務局
	34	THE J TEAM株式会社
39	35	THE J TEAM株式会社
	36	人形の家
40	37	buoy (株式会社テクノラボ)
	38	藤田観光株式会社 横浜桜木町ワシントンホテル
41	39	GURURI
	40	株式会社SCRAP
42	41	株式会社ファンケル



ヨコハマSDGsデザインセンター



SDGs教育研修プログラム

SDGsの概要から横浜市及びヨコハマSDGsデザインセンターが取り組む事業内容について学ぶことができます。持続可能な社会づくりに必要な17の目標や私たちが直面するさまざまな課題、そして市民や企業との取組を、身近な例とともに紹介します。



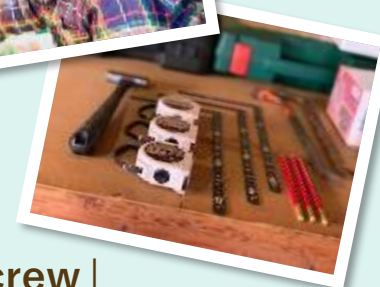
- そもそもSDGsとは何かといったSDGsの概要を学ぶ。
- 環境、社会、経済の3側面の課題を統合的に解決する具体的な取り組みを知ることができ、GOAL1~17のすべてについて学ぶ。

お問い合わせ先

ヨコハマSDGsデザインセンター
横浜市中区本町6丁目50-1 横浜アイランドタワー低層棟
MAIL:contact@yokohama-sdgs.jp



株式会社太陽住建



体験型空き家活用「solar crew」

空き家をみんなでDIYしながら、地域のコミュニティの場に作り上げていきます。住まい・リフォームのプロと一緒に作業しますので、知識は不要です。空き家を避難場所としての機能を備えた拠点として再生することで、サステナブルなまちづくりに貢献します。



- 「ないもの」から新しいものを作るのではなく、「あるもの」を利用してSDGsにどのように取り組めるかを考える。
- 1人（1社）でできること、できないことを把握して、目標にむけて協力を得る。
- 自分だけでなく、自分の子ども、孫にどういう町に住んでもらいたいか、どういう将来を残したいかを考える。

お問い合わせ先

株式会社太陽住建 担当 河原 勇輝、秋山 美奈子
横浜市磯子区中原4-1-30
TEL:045-325-7133
MAIL:akiyama@taiyojyuku.jp

PROGRAM 3

太陽油脂株式会社



「一個の石けんから地球環境を考える」石けん教室

石けんの基礎知識（作り方・仕組み・性質・当社の環境への取り組み：RSPO・SDGs）を講義と実験（乳化）、体験（こねこね石けん等）を通じて学び、人と環境にやさしい石けんについて理解を深めます。



学習ポイント



- 自然由来原料使用の石けんが、人の身体や環境にどのように良い影響をもたらすのかを学ぶ。
- 環境配慮設計の基準を設けて、原料調達、製品づくりを実施。実際にどのような取り組みをしているかを学ぶ。
- 身近にある石けんについて考えることで、個人で出来るSDGsに貢献するアクションを学ぶ。

お問い合わせ先

太陽油脂株式会社
横浜市神奈川区守屋町2-7
公式ホームページお問合せフォームよりお願いします。
<https://taiyo-yushi.co.jp/contact/>

PROGRAM 4

石井造園株式会社



親子で体験！伐採材を使ったコースターづくり

伐採材を利用したコースターづくり体験ができます。伐採された木をどのように活かすか。生活の周りのみどりを意識しながら実際に切って、削って作ります。出来上がったコースターを記念に1つ持ち帰ることができます。



学習ポイント



- みどりを身近に感じ、陸の豊かさを守る、住み続けられる街づくりを考える。
- 伐採材の再利用は何に役立つかを考える。
- みどりと深い関わりがあるCO2について学ぶ。

お問い合わせ先

石井造園株式会社
横浜市栄区笠間4-11-5
TEL:045-891-1501/FAX:045-891-2785

PROGRAM
5

横浜市 資源リサイクル事業協同組合



「リサイクルポート山ノ内」見学会

家庭や事業所から収集された古紙から不純物を取り除いたり、国内外の出荷用に梱包などの作業を行っています。重機での作業、運ばれてくる資源物の様子を見学後、スライドや映像を見ながらリサイクルの仕組みなどについて理解を深めます。



学習ポイント



- 身近な分別という行動を通して、リサイクルについて知ることができる。
- 理由や意味を知ることにより、納得して3R（リデュース、リユース、リサイクル）の行動ができるようになる。
- 「もったいない」の重要性和、つかう責任について考える。

お問い合わせ先

横浜市資源リサイクル事業協同組合 横浜市神奈川区山内町13
TEL:045-444-2531/FAX:045-444-2532
MAIL:mail@recycledesign.or.jp/
HP:http://www.recycledesign.or.jp/

PROGRAM
6

M.SLASH



カラーチューブのリサイクル工程を体験

エムスラッシュでは、ヘアカラーのスペシャリストが在籍しており、お客様の髪の色をカッコよく変える仕事をしています。ヘアカラーは、ナチュラルなブラウンから金髪、ピンク、グリーン、ブルーなど多岐にわたります。ヘアカラーを通して多くのお客様に、自分自身を表現する喜びを与えています。カラーチューブの素材はアルミニウムであり、リサイクルすることで車いすの寄付につながっています。



学習ポイント



- ヘアカラーの楽しさを学ぶ。
- 普段は見ることができない美容室の内側を見ることができる。
- お客様がふれることのない「カラーチューブ」を実際手に取って触ることができる。
- リサイクル工程の一部を体験できる。

お問い合わせ先

M.SLASH
横浜市都筑区中川中央1-29-1
TEL:045-912-3494



IKEA横浜 (イケア・ジャパン株式会社)



みんなの家である地球のために
「小さなアイデアでサステナブルな毎日」

クイズを楽しみながら、イケアのサステナブルな取り組みや、家での暮らしの中で地球のためにできることを発見しよう！



- イケアのサステナブルに貢献している商品を見たり、触れたりして、その商品の機能や原材料、使用方法がどのように地球に影響するか学ぶことができます。
- 少しずつ、毎日続ければ、きっと世界は変わるはず。地球規模の問題に、一人ひとりができる範囲のアクションをご紹介します。家での暮らしにどのように取り入れられるかを考えます。

お問い合わせ先

IKEA横浜SDGs学習窓口
横浜市都筑区折本町201-1
MAIL:lljp@ikea.com



三溪園



三溪園の庭園・建築・美術、
そして歴史から“サステナブル”を学ぶ。

三溪園は、生糸の生産と輸出により財を成した実業家・原三溪が1906年に一般に公開したことに始まる日本庭園です。園内には、三溪がその富をもって行った開園や収集・移築により、開発や荒廃、海外への流出・散逸を免れた、庭園・自然・建築・美術がそのまま遺され、現在でも伝統的な技術をもって維持・保存・管理、公開・活用されています。三溪園のもつ歴史や構成素材（庭園・建築・美術）から、社会・経済・環境の持続可能なサイクルを学びます。



- 原三溪の三溪園創設の実績（庭園の造成・開園、歴史的建造物や美術品の収集など）をとおりて、“サステナブル”を学ぶ。
- 伝統的な技術・手法に沿った日本庭園の日々の手入れ・管理から“サステナブル”を学ぶ。
- 伝統的な技術・手法に沿った歴史的建造物の定期的なメンテナンスから“サステナブル”を学ぶ。
- 合掌造りの屋根保存のための日々の囲炉裏による燻煙から“サステナブル”を学ぶ。

お問い合わせ先

公益財団法人三溪園保勝会
横浜市中区本牧三之谷58-1
TEL:045-621-0634・5/FAX:045-621-6343

PROGRAM
9

横浜ビー・コルセアーズ



©B-CORSAIRS



©B-CORSAIRS/T.Osawa



ビーコルのSDGs活動

横浜ビー・コルセアーズは、スポーツと清掃活動を軸に、新たなアプローチで海の環境問題に取り組むプロジェクト「LTO(LEADS TO THE OCEAN)」に賛同し、ホームゲーム開催時にアリーナ周辺のゴミ拾い活動を行なっています。ゴミ拾いを行いながら、海の環境問題について考えましょう！



- 海のごみの約8割は、街や川からやってきます。街がキレイになれば、海のごみを減らすことができます。

お問い合わせ先

横浜ビー・コルセアーズ
横浜市都筑区中川中央1-1-6
TEL:045-507-4544

PROGRAM
10

株式会社サンオータス



人と地球にやさしい環境メンテナンスの見学

環境車検は一般的な車検と合わせてエンジンの内部洗浄を行う車検です。車は走れば走るほどエンジン内部にカーボン汚れが溜まり燃費が悪くなります。このカーボン汚れを専用機器を使って徹底的に洗浄することによって燃費を改善しエネルギー効率が改善されます。また、エンジン内部を洗浄することにより、排気ガスに含まれる有害物質を大幅に低減させ、これによって大気汚染や地球温暖化など環境負荷の削減に貢献しています。



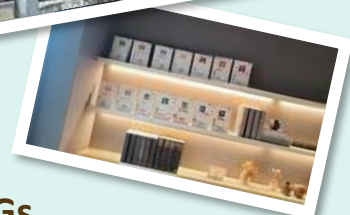
- 環境保全についての理解を深める。
- 未来のためにできることを考える。
- 地球温暖化対策に向けたCO2排出量削減へカーメンテナンスでできることを学ぶ。

お問い合わせ先

株式会社サンオータス 環境車検新横浜店
横浜市港北区新羽町848
TEL:045-543-1848

PROGRAM 11

株式会社サンフジ企画 (つるみ住宅公園)



モデルハウス見学で学べるSDGs

場内またはモデルハウス見学をしながら、各ハウスメーカーのSDGsの取り組みが学べます。また、SDGsが学べる「ワークショップ」など普及促進イベントを週末などに随時開催。詳細はお問い合わせください。



学習ポイント

- 会場で開催のSDGsクイズラリーに参加し、各モデルハウスを回りながら各企業のモデルハウスの取り組みに触れ、SDGs17すべてのゴールについて学ぶことができる。
- 100%再生可能エネルギー供給についてやユニバーサルデザイン・バリアフリーの仕組み、住宅分野における木材等の環境配慮製品、子どものSDGsの学び場、性別に関係のないテレワーク空間、間取りやインテリアの工夫によって家族間コミュニケーションを増やす仕組みなど、見学することによって様々な観点からSDGsを知ることができる。

お問い合わせ先

株式会社サンフジ企画 担当：金岡
横浜市西区南幸2-20-5 東伸24ビル6F
TEL:045-314-8466/FAX:045-314-2436
MAIL:kanaoka@sanfuji.co.jp

PROGRAM 12

TRIPLE-ef



美容業務体験プログラム

学生へ向けた課外授業として
美容業務体験プログラムを提供しています。



学習ポイント

- GOAL11：当社が取り組む【美容室防災】をテーマに理美容室滞在時の発災初期対応が体験できる。
- GOAL8：SDGsに取り組む美容企業で働くスタッフに直接やりがいや楽しさをインタビューすることができる。
- GOAL4：美容室での業務を職業体験し、学びの場創りを行う。

お問い合わせ先

TRIPLE-ef 担当：中島 翔
横浜市磯子区森2-14-3
TEL:045-751-3769
MAIL:kakerunakajima@gmail.com

PROGRAM 13

JICA横浜



SDGsを学ぶ訪問プログラム

JICA横浜にてJICA事業の紹介等を通じ、国際協力や異文化への興味を促し、日本と世界のつながりに気づくことを目指したプログラム。JICAのSDGsへの取り組みを学ぶことでSDGsの理解も促進されます。”誰一人取り残さない”JICAの国際協力と、海外移住資料館で異文化に溶け込んだ日本人移住の歴史を学びます。



学習ポイント

- JICAのSDGsへの取り組みについて学ぶ。
- 国際協力や世界と日本のつながりについて学ぶ。
- JICA海外協力隊の活動について学ぶ。
- 150年以上に渡る日本人の海外移住の歴史を学ぶ。
- 海外で暮らす日本人移住者と、その子孫である日系人が移住国でどのような経験・貢献をしてきたのかを学ぶ。
- 海外移住の歴史を振り返り、これからの多文化共生社会について考える。

お問い合わせ先

JICAプラザよこはま（JICA横浜内）
横浜市中区新港2-3-1
TEL:045-222-7161/FAX:045-222-7162
MAIL:jicayic-plaza1@jica.go.jp

PROGRAM 14

ハードロックカフェ横浜



インターナショナルな企業の 仕事内容、音楽（ロック）の歴史を学ぶ

アメリカンレストラン「ハードロックカフェ」は、下記の4つのモットーに基づき持続可能な社会の実現を応援しています。

- 「Love All Serve All」すべての人に敬意をもって接する
- 「Take Time To Be Kind」人々に親切にすることに時間を取ろう
- 「Save The Planet」地球を救う
- 「All Is One」すべては一つ

様々な取り組みについて、一緒に学んでいきましょう。



学習ポイント

- ハードロックカフェのモットー「SAVE THE PLANET」に基づく活動を学ぶ。
- ホスピタリティビジネスの企業で働くとは？から、エコ素材の活用など私たちにできる環境に配慮した取り組みについて学ぶ。
- 店内に飾られた世界中の著名ミュージシャンが使用した楽器や衣装を見て当時の時代背景などを学ぶ。

お問い合わせ先

ハードロックカフェ横浜
横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA1F
TEL:045-682-5626
MAIL:hrcyokohama_gm@wdi.co.jp

体験内容は コチラ

PROGRAM
15

カップヌードルミュージアム 横浜



Creative Thinking～創造的思考～

子どもたちひとりひとりの中にある創造力や探究心の芽を吹かせ、豊かに育てるための体験型食育ミュージアム。見て、さわって、遊んで、食べて、楽しみながら発明・発見のヒントを学び取り、自分だけのクリエイティブシンキングを見つけよう。



学習ポイント



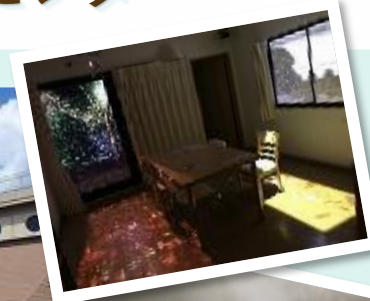
- おいしく栄養があり、簡単に調理でき、長期保存が可能、手頃な価格で、衛生的で安全なインスタントラーメンは、世界の人々を飢餓から救い、幸せを提供できる食品であることを、世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」の手作り体験を通して学ぶ。
- カップ麺は、有事の際に人々の生命や健康を守る優れた食品であることを、世界初のカップ麺「カップヌードル」の手作り体験を通して学びます。また、「カップヌードル」は環境配慮型容器に切り替えるなど、時代の変化に対応して進化を続けていることを知る。
- 1958年に日本で生まれたインスタントラーメンは、いまや世界年間総需要が1,000億食を超える「世界の食文化」に成長し、新しい食産業として社会に貢献していることを知る。

お問い合わせ先

カップヌードルミュージアム 横浜
横浜市中区新港2-3-4
TEL:045-345-0918(予約専用ダイヤル)
HP:<https://www.cupnoodles-museum.jp/ja/yokohama/>

PROGRAM
16

横浜市民防災センター



地震や風水害について学べる体験ツアー

「自分の命を守る自助意識」、「お互いに助け合う共助意識」の啓発と、「その行動を起こすことができる人」を育成する体験型防災学習施設で学びます。



学習ポイント



- 水関連災害を含め、災害による死者や被災者数を大きく減らすための学習。
- 気候関連の災害や自然災害に対するレジリエンスと適応力の強化を学ぶ。
- 地震発生時の命を守るための行動を学ぶ。
- 火災発生時から初期消火の方法や煙の中での正しい避難方法を学ぶ。

お問い合わせ先

横浜市民防災センター
横浜市神奈川区沢渡4-7
TEL:045-411-0119/FAX:045-312-0386
開館日9:15~17:00 (月曜日休館、祝日の場合は翌平日が休館)

PROGRAM
17

バニラビーンズ



チョコレート学ぶミニファクトリーツアー

横浜発のチョコレート専門店で行うミニファクトリーツアーです。
チョコレートの原料であるカカオの生態についてや、カカオ焙煎所に入りカカオ豆からチョコレートを作る工程についても学べます。



学習ポイント



- チョコレートの原料、カカオについて学ぶ。
- 生産過程を知り、ものづくりの技術について学ぶ。
- フェアトレードについて学ぶ。

お問い合わせ先

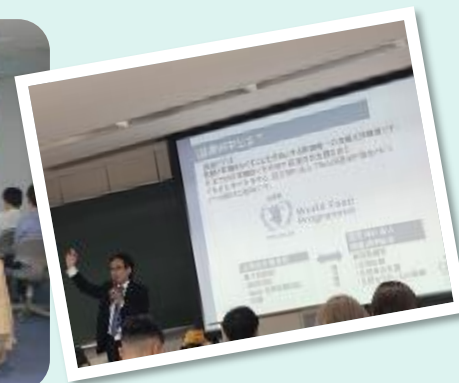
VANILLABEANS THE ROASTERY HAMMERHEAD

TEL:045-323-9007 (営業時間11:00~20:00)

神奈川県横浜市中区新港2-14-1 横浜ハンマーヘッド 2階

PROGRAM
18

国連WFP協会



講演「SDGs 目標2『飢餓ゼロ』を目指して ～世界の飢餓と国連 WFP～」

職員より、「SDGs 目標2『飢餓ゼロ』を目指して～世界の飢餓と国連 WFP～」と題して、お話しします。



学習ポイント



- 世界の飢餓問題の現状と、国連唯一の食料支援機関である国連 WFPの活動について学ぶ。
- GOAL2 : 『飢餓をゼロに』を達成するために、私たちができることを学ぶ。

お問い合わせ先

国連WFP協会

横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜6F

HP:国連WFP ホームページ「講演依頼」ページ

(https://ja.wfp.org/request_for_lectures/)

PROGRAM
19

京急電鉄／京急ミュージアム



休止中

える責任と緊張を感じる。

- 電車の工作体験のみならず、車両工場での電車の保守点検に関する知識を得て、安全な公共交通機関として維持継続するための取り組みを学ぶ。
- 京急ミュージアムは、交通インフラの知識・興味を高めるきっかけとなり、地域をはじめ様々な方にご来訪いただけるよう、可能な限り効果的なパートナーシップの実現に努める。※なお、通常は一般入館を最優先しているため、貸切については調整が必要となりますのでご相談ください。

お問い合わせ先

京浜急行電鉄 新しい価値共創室
(京急ミュージアム担当)
横浜市西区高島1-2-8
TEL:045-225-9246

PROGRAM
20

三菱みなとみらい技術館



SDGs教育プログラム

SDGsの概要から三菱重工業グループが取り組む事業内容(ミッションネットゼロ)について学ぶことができます。実験やレクチャーを通して、エネルギーについて理解を深めます。



学習ポイント

- ・ 持続可能なエネルギー利用について考える。
- ・ テクノロジーによってSDGsを達成する方法を考え、自らのアクションにつなげる。
- ・ クリーンなエネルギーである水素について実験で学ぶ。



お問い合わせ先

横浜市西区みなとみらい3-3-1 三菱重工横浜ビル
TEL:045-200-7351
MAIL: shool@mm-im.com
HP: <https://www.mhi.com/minatomirai>

PROGRAM
21

株式会社崎陽軒 横浜工場



工場見学

「シウマイ」・「シウマイ弁当」製造ラインの見学に加え、「崎陽軒の歴史」や「駅弁の歴史」、「シウマイ弁当のひみつ」まで楽しみながら知ることができる内容です。（当面休止中）



学習ポイント



- 崎陽軒の横浜に根ざしたローカルブランドとしてのこだわりを知る。
- シウマイやシウマイ弁当の原材料から製造工程、おいしさのひみつ、安全・安心、環境への取り組みを学ぶ。
- 日本固有の食文化である「駅弁」の歴史を学ぶ。

横浜市内の小中学校のみを対象に、「食物のかかく」をテーマに出張講座を行うなど、地域で取り組む食育推進に参加しています。職業体験についてはお問い合わせください。

お問い合わせ先

株式会社崎陽軒 横浜工場
横浜市都筑区川向町675-1
HP:<https://kiyoken.com/factory>

PROGRAM
22

株式会社江戸清



将来を担う中高学校生への出張授業・食育授業・教育講習会や職業体験

私たちは、地域社会と共生し、社会から信頼されることが全ての事業活動の前提であると考えます。食品廃棄率削減・フードロス削減、温室効果ガス発生量削減のための具体的な行動等、環境に配慮した企業活動の紹介から、食の大切さを学ぶことができます。



学習ポイント

- 江戸清の「社是」「企業理念」を基に取り組むSDGsの活動を学ぶ。
- 観光客へ街の魅力をアピールするなど地域に根差した活動を紹介し、地域社会との絆について学ぶ。

横浜市内の中高等学校のみを対象に、出張授業・食育授業・教育講習会をお受けしております。職業体験についてはお問い合わせください。

お問い合わせ先

株式会社江戸清 横浜本社工場（本社事務所）
神奈川県横浜市金沢区幸浦 2-1-9
TEL. 045-791-1611

PROGRAM
23

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ



プラスチックフリーに賛同し、お客様とともに “人と環境にやさしいホテル”を目指した取り組みを体験

ホテルの利用者に、自然とSDGsに参加していただける取り組みを行っています。お飲み物にはプラスチックフリーにより採用した木のストロー。ペストリーショップのテイクアウト商品は紙製包装箱に。客室のバスアメニティもプラスチック製ミニボトルから壁付のディスペンサーになっています。こうした取り組みを通して、環境保全への理解を深めることができます。



学 習 ポ イ ン ト



- 水質汚染の防止の取り組みを学ぶことができる。
- 海洋資源の保全・海洋プラスチックごみの削減の取り組みを学ぶ。
- 地球温暖化対策（カーボンニュートラル）への取り組みを知ることができる。
- 森林の生態系や保全活動・森林環境等の意識啓発ができる。
- 新たな雇用の創出の取り組みを学ぶことができる。
- 脱炭素化の取り組みを学ぶことができる。

お問い合わせ先

横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
横浜市西区北幸1-3-23
TEL:045-411-1111/FAX:045-411-1343
MAIL:banquet@ybsh.jp

PROGRAM
24

リコージャパン株式会社



リコージャパンがご紹介できる ニューノーマル時代のSDGs

昨今ニューノーマルが謳われている中で、私たちの働き方も大きく変わってきました。昔から行っている環境活動のご紹介はもちろん、はたらくの変革を実際に体験できます。



学 習 ポ イ ン ト

- 【脱炭素の実現】リコーグループのSDGsの歩みと脱炭素社会を実現する環境経営を紹介。
- 【はたらくの変革】360度カメラ・シータを使ったオフィス紹介と2手に別れてのリモートオフィス見学とリアルオフィス見学。
- 【はたらくの変革】Zoomとデジタルホワイトボードの連携によるペーパーレス、効率的な会議システムを見ることができる。
- 【教育とまちづくり】自分が書いた絵がAIを使いデジタル変換されて動き始める技術を体験し、地方創生や各種イベントでその仕組みが活用されることを学ぶ。

お問い合わせ先

※対応可能人数は10名以下となります。

リコージャパン株式会社 事業戦略部 販売企画G 担当：古澤 克行
横浜市西区みなとみらい4-6-2 みなとみらいグランドセントラルタワー5F
TEL:080-2155-8005 MAIL:katsuyuki_furusawa@jp.ricoh.com

PROGRAM 25

ウォータースタンド株式会社



使い捨てプラスチックボトル30億本削減に向けた「ボトルフリープロジェクト」

2018年7月に開始した「ボトルフリープロジェクト」は、地方自治体との連携協定の下で、使い捨てプラスチックボトル削減に向けてマイボトルに給水することを広く呼び掛ける活動です。2020年6月までに水筒を累計で18.3万本プレゼントし、マイボトルへの給水を呼び掛けてきました。

また、SDGs体験カードゲームなどを使用し、持続可能な社会の形成における当社の役割をお伝えするワークショップ・出張授業も行っています。

学習ポイント

- マイボトルの携帯が、どのように地球環境や社会にとって良い影響をもたらすか学ぶことができる。
- 世の中で一般的なビジネスモデルを変革することで、SDGsへの貢献につながるウォータースタンドの取り組みを紹介。

お問い合わせ先

ウォータースタンド株式会社 戸塚営業所
横浜市戸塚区戸塚町3156-68
TEL:045-438-9831 / FAX:045-438-9832
MAIL:pr@waterstand.co.jp

PROGRAM 26

株式会社きじま



安心・安全な食について学ぼう

皆さんが日頃食べている和食には、昆布と鰹節からとった出汁や醤油・味噌などの様々な伝統的な調味料が使われています。これらの原料や製法を、出汁をとる体験や調味料の味比べを交えながら学びます。また海の魚を守り未来も魚を食べ続けることができるための取り組みであるサステナブル・シーフードについてもあわせて学ぶことができます。



学習ポイント

- 日々口にする和食を支える伝統的な調味料について学び、食文化について教養を深める。
- 出汁や調味料の原料や製法について学び、食の安心・安全と持続可能性について考える。
- 「日本の海から魚がいなくなっている」など、日本の海の現状と課題を学び、解決のための方法を考える。

お問い合わせ先

株式会社きじま 担当:杵島 弘晃
横浜市戸塚区戸塚町3970
TEL:045-870-4068
MAIL:hiro.k@kijimagroup.co.jp



2030 SDGsワークショップ

SDGsの17目標を達成するために、2030年の世界をゲームを通して体験し、現在世界中で起こっている社会課題の解決を考察するワークショップです。3つのワークショップを通じて、SDGsの本質を学び、その後の探究活動につなげることを目的としています。



学習ポイント



- 2030 SDGs カードゲーム & SDGsの本質を知る（SDGsの17の目標には何があるのかを確認し、気づきを得て、行動につなげる）
- 2030SDGsのカードゲームで実行した「プロジェクト」を通して、自分の行動が世界に与える影響について考える。
- これから自分が2030年までに何をするか？どうなっていたいか？などを、ワークシートのゴールカードに記載して発表する。

お問い合わせ先

株式会社JTB 横浜支店 営業1課 SDGs探究学習プログラム事務局
横浜市神奈川区鶴屋町3-29-1 第6安田ビル6F
TEL:045-312-3333

PROGRAM
28

栄光サイエンスラボ 栄光ロボットアカデミー



習い事もSDGs 栄光が取り組むSTEM教育

科学実験教室「栄光サイエンスラボ」とロボット＆プログラミング教室「栄光ロボットアカデミー」では、SDGsをテーマに子どもたちが未来をひらく力（問題発見力・問題解決力・論理的思考力・表現力・創造力）を身に付けるための授業を提供することで、持続可能な社会の実現を目指しています。



- 身近な話題からグローバルな課題について考える「栄光サイエンスラボ」では、科学実験を通して、知る・考えるきっかけを作る。
- 社会課題について学び、その原因や解決方法をディスカッションする「栄光ロボットアカデミー」では解決方法の手段の一つとして、ロボット＆プログラミングを使用。

お問い合わせ先

①栄光サイエンスラボ／②栄光ロボットアカデミー
横浜市神奈川区大野町1-25横浜ポートサイドプレイス4F
HP①： <https://www.eikoh-sciencelabo.com/>
HP②： <https://www.eikoh-robot-academy.com/.5>

PROGRAM
29

特定非営利活動法人 セカンドリーグ神奈川



食品ロスを学ぶ（出張講座）

食品ロスについて、家庭から社会全体でどのような過程で出されているのかを知り、地域団体の活動や企業努力により、有効活用や削減を進めている状況を学びます。一方食品ロスとなってしまう現在の仕組みや法律等があること、それから自分たちができることや、改善するために何ができるかを学べます。



- GOAL1：貧困をなくそう・・・食品を必要とする人へ提供する。
- GOAL11：住み続けられるまちづくりを・・・「困った」が言える地域づくり。
- GOAL12：つくる責任、使う責任・・・食品の製造過程から消費までの廃棄を減らし、有効活用する。
- GOAL17：パートナーシップ・・・協働することで、課題を解決していく。

お問い合わせ先

特定非営利活動法人セカンドリーグ神奈川 担当：六角
横浜市港北区新横浜3-18-16 新横浜交通ビル3F
TEL:045-470-5564／FAX:045-470-4178
MAIL:sl-kanagawa@pal.or.jp

認定NPO法人 あっちこっち



芸術を身近に！芸術で笑顔を届ける活動

小学校でのアウトリーチや被災地でのカフェコンサートなど芸術を通じた社会貢献事業を行っています。私たちの活動では毎回体験型ワークショップを行っており、質の良い芸術をもっと身近に楽しむことができます。

実際に体験してみましょう！



学習ポイント

- 【芸術とSDGs】芸術のできる社会貢献について学ぶ。
- 【誰でも楽しめる！】0歳からOK！地域の自治会館での交流イベント、コンサートホールでの本格的な演奏会だけではなく、お家で楽しめるコンサート動画もあり、いつでもどこでも質の良い芸術を楽しめる。
- 【体験してみよう！】あっちこっちのイベントは毎回体験型の内容になっているため、芸術をより体感することが可能。合唱の授業では1回の授業でクラスの歌声が感動の大変化！！

お問い合わせ先

認定NPO法人 あっちこっち
横浜市中区西竹之丸61-5
TEL:090-1261-1308／FAX:045-663-9069
MAIL:info@acchicocchi.com

NPO法人 エコキャップ推進協会



『ペットボトルのキャップリサイクルを体験しよう！』

ペットボトルのキャップでもリサイクルできます。実際にどのように回収されて分別されるかを体験してみましょう。キャップから作られる玩具クリップイットでアート作品を作ってみよう！



学習ポイント

- 学校や地域、企業で集まるキャップがどのような方法で異物除去されているかを体験学習できる。
- キャップからリサイクルされる商品について学習できる。
- リサイクルされた玩具でアート作品を作ることができる。

お問い合わせ先

NPO法人 エコキャップ推進協会
横浜市中区山下町162-1 横浜飛栄ビル402
TEL:045-900-0294／FAX:045-900-0295
MAIL:info@ecocap.or.jp／HP:https://ecocap.or.jp/

PROGRAM
32

公益社団法人 フードバンクかながわ



フードバンクの体験研修 「もったいない」を「分かち合い」～「ありがとう」へ

- ・食品ロスおよび貧困の現状、フードバンク活動について学びます。
- ・個人から寄付いただいた食品（フードドライブ寄贈食品）の点検と仕分、賞味期限別の棚入れ作業をします。
- ・企業や個人から寄付頂いたお米の（再）精米と小分け・袋詰め（1.5kg）作業をします。



学 習 ポ イ ン ト

- なぜ食品ロスは発生するのか？ 廃棄される食品を焼却する費用はどれくらい？ 発生する温室効果ガスは？といった課題について学ぶ。
- 毎日の食べ物に困っている人はどれくらいいるのか？日本や神奈川県での貧困の現状について学ぶ。

お問い合わせ先

公益社団法人フードバンクかながわ
横浜市金沢区富岡東2-4-45
TEL:045-349-5803/FAX:045-349-5804
MAIL:info@fb-kanagawa.com

PROGRAM
33

NPO法人 海の森・山の森事務局



環境出前授業および実習

小学校の総合学習を中心に、中学校、高等学校においても、単発的な出前授業から年間サポートまでを行います。海洋プラスチック汚染、マイクロプラスチック問題、地球温暖化問題、太陽光発電など、SDGsを絡めた授業や実習で学べます。



学 習 ポ イ ン ト



- 【海の豊かさを守ろう】茅ヶ崎海岸や城ヶ島におけるマイクロプラスチックおよびプラスチックごみの回収。
- 【海の豊かさを守ろう】採取したマイクロプラスチック粒子で万華鏡やアクセサリーづくりによる再利用法を学ぶ。
- 【エネルギーをみんなにそしてクリーンに】簡易型太陽光発電の実習と電気自動車による電源供給法を学ぶ。

お問い合わせ先

NPO法人 海の森・山の森事務局 担当：豊田
横浜市港北区菊名2-24-24
TEL:090-3476-1037 または 045-423-8021
MAIL:toyo-da@nifty.com



留学生と英語で横浜散策！

5-6名位の小グループに分かれて、留学生と英語で会話をしながら横浜を歩きます。質問をしたり応えたりするうちに、英語が普段の授業とは別の「コミュニケーションのツール」であることに気づきます。「観て」「感じて」「体験する」異文化交流です。目安は半日(3時間)程度です。



学 習 ポ イ ン ト

- 中高生が外国人留学生と出会い話すことで、学校の授業ではなく、生きた英語に触れることができる
- 海外の人から横浜や日本がどのように映っているかを知ることにより、いつもと違った視点から自分や周りを見ることができる
- 様々な国籍の留学生から、宗教・食習慣等、その国の事を聞くだけで、大きな経験となる

お問い合わせ先

THE J TEAM株式会社
東京都港区港南1-8-15 Wビル2F リブポート品川 イースト7号室
TEL : 03-6721-5313 FAX03-5460-1002
Mail shizuko@thejteam.jp
HP <https://www.thejteam.jp/ja/our-services/education>



外国人留学生とディスカッションによる国際交流会

外国人留学生を会場や宿泊先に呼んで、写真などを交えて、意見交換の場を持ちます。1) 留学生の母国について。2) 母国での食習慣・食べ物について3) 留学生が日本について感じている事など。また、日本の学生さんから、留学生に自分の町の説明もできます。目安は2時間程度です。



学 習 ポ イ ン ト

- 世界中で話されている英語を直接聞くことができる。
- わが町の説明をすることで、普段あまり気にしなかったことに気づく機会を得る。
- 様々な国籍の留学生のから、宗教・食習慣等、その国の事を聞くだけで、大きな経験となる

お問い合わせ先

THE J TEAM株式会社
東京都港区港南1-8-15 Wビル2F リブポート品川 イースト7号室
TEL : 03-6721-5313 FAX03-5460-1002
Mail shizuko@thejteam.jp
HP <https://www.thejteam.jp/ja/our-services/education>



ギャラリーツアー

横浜人形の家は100か国以上、1万点以上の人形を収蔵する人形専門の博物館です。人形及び関連資料を後世に遺すために保存管理し、世界各国の人形と人形を取り巻く歴史文化を伝えるための展示を行っています。展示鑑賞を通して世界の文化の多様性を学び、文化財保存の取り組みについて知ることができます。



- 文化的芸術的に価値のある資料を、何十年何百年後も遺していくことの重要性を考え、その方法を知る
- 世界各国の人形を鑑賞し、各地域固有の文化・生活様式を学ぶ
- 日米親善人形交流の歴史について学び、国際理解と平和について考える

お問い合わせ先

横浜市中区山下町 18番地
TEL:045-671-9361 / FAX:045-671-9022
MAIL:info@doll-museum.jp



海洋プラスチックごみを材料にしたキーホルダー作り

・ビーチクリーンなどで回収されたプラスチックごみを、魚などの型にゴミの回収地や好きな色を選んで並べプレスしキーホルダーを作るワークショップです。海に流れ着いているプラスチックごみにはどんなものがあるのか知ると共に、体験を通して思い入れのあるアイテムを作ることによって今後ゴミを減らすにはなにができるのか考えるきっかけを提供します。



- 海洋プラスチックごみの現状や再生課題を知る
- プラスチックの特性を知る
- 思い入れのあるアイテムづくりを通して、物を買う時の心掛けが大量生産/大量廃棄の抑止になることを学ぶ

お問い合わせ先

横浜市神奈川区青木町6-19ライオンズ横浜マークレジデンス1B
MAIL:buoy@techno-labo.com
<http://www.techno-labo.com/rebirth>

藤田観光株式会社 横浜桜木町ワシントンホテル



ホテル体験を通じてSDGsを学ぶ

客室のECO清掃、環境に配慮したアメニティ、ラウンジのレインフォレストアライアンス認証コーヒー、レストランの生分解性プラスチックストローなど、お客様は意識しなくてもホテルを利用するだけで自動的にSDGsの取組に参加できる、ワシントンホテルではそんな取組を行っています。



学習ポイント

- 多様なお客様をお迎えするホテルならではのホスピタリティを通じて、誰一人取り残さない、ジェンダー平等を体験できる。
- プラスチック削減、エネルギー消費削減、CO2排出の削減の取組を通じて環境に対する取組を学ぶことができる。
- 各種宿泊プラン、レストランのメニューを通じて地域活性化、地域創生の取組を知ることができる。

お問い合わせ先

藤田観光株式会社 横浜桜木町ワシントンホテル 総務課
横浜市中区桜木町1-101-1
TEL:045-683-3113 MAIL:soumu-k@yokohama-wh.com
<https://washington-hotels.jp/yokohama/sakuragicho/>

株式会社ぐるり



鉄道創業の地



旧フランス領事官邸



歩いて、見て学ぶ横浜みなとみらい地区の歴史

歴史をに触れることの意義やサービスの活用事例、横浜開港の歴史についての講義の後、実際にサービスを使用して横浜開港の歴史を伝える史跡などを散策します。歴史を学ぶことで現代にどのように活かすのか、どのように残していくのかなどについて考えます。講義は全体で行い、散策はグループごとに行います。横浜市中区が提供する「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」で紹介されている横浜の開港や「もののはじめ」の歴史を伝える史跡などをマップ型歴史音声ガイドサービス「GURURI」を使用して散策します。



学習ポイント

- 商業施設や遊園地などのイメージのある、みなとみらい地区の歴史を学ぶ。
- 歴史を学ぶことで現代にどのように活かすのか、まだどのように残していくのかなどについて考える。



お問い合わせ先

株式会社ぐるり
横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1
MAIL: customer@gururi-inc.com
HP: <https://www.gururi-inc.com/>

株式会社SCRAP

「リアル脱出ゲーム」



【横浜謎解き街歩きでSDGs】

横浜謎解き街歩きでは、謎解きを通じて「横浜」という街の歴史や文化、さらにはまだ見ぬ魅力的な場所を観光することができます。中華街や山下公園といった観光地はもちろん、横浜市民でも知らない隠れた名所にも訪れることが可能です。



- 謎解きを通じて「横浜」という街の歴史や文化を学ぶことができる。
- 複数人での謎解きを通してチームワークや仲間意識を高めることができる。
- 「横浜」という街の魅力について発見、再発見できる。

お問い合わせ先

SCRAP東京本社

TEL : 03-5341-4570 (11:00~19:00)

Mail : yokohama@scrapmagazine.com

株式会社ファンケル



ファンケル 神奈川SDGs講座

講座では、ファンケルやこの活動に賛同した企業・団体が講師となり、SDGsとはそもそも何かを紹介するとともに、実際の取り組み例や一人ひとりにできる事を子どもたちと一緒に考えます。
小・中・高の学生たちを対象とした出張講座や夏休みの小学生向け講座など、未来の地球を守る活動につながっていきます。



学習ポイント



- 挙手や発言の場もあり、自分事化しやすくなる。ディスカッションの時間を通じて、生徒間で理解し合える。
- 企業のSDGsの取り組み(モノやサービスを通じたSDGs)を参考として知ること、SDGsの理解促進につながる。
- SDGsに幅広く取り組む企業として、学校ごとに内容をカスタマイズ可能。学校の教育方針に沿ったプログラムで受講できる。
- 接点を持つことが少ない企業の講師の生の話を聞くことで、働くことに対するイメージ、人生設計の参考になる。キャリア教育にも。

お問い合わせ先

ファンケル神奈川SDGs講座事務局((株)横浜アーティスト内)

TEL:045-232-4925 (受付時間:平日10:00~17:00)

MAIL:kanagawasdgs@y-artist.co.jp

HP:<https://fancl-kanagawa-sdgs.jp>

HP:QRコード⇒

